

# Instruction Manual of “Taly Scan M137” (Taylor Hobson)

- 1 . 測定器の電源 ( 背面 ) , 測定用 PC 電源 + モニター電源 , 処理用 PC 電源 + モニター電源の順に電源を投入
- 2 . 測定用 PC にてタリスキャンを起動 ( キャリブレーションはしない )
- 3 . 試料をセット . 測定用治具の平面と同一となるのが理想的
- 4 . Measure をクリック
- 5 . Lamp Mode にて測定場所を触針ヘッド上部から確認 ( 確認後は窓を閉めること ) . 針先端より 10mm 程内に入ったところが測定点 . 合わせにくい時は Height の調整後 , Profile Mode にて XY ステージを動かすことにより探す .
- 6 . Height Mode にて高さインジケータの中心に表示が来るように触針ヘッド全面のつまみにて調整 ( 触針子は右回りで下がり , 左回りで上がる ) .
- 7 . Profile Mode にて測定台の 3 つのネジにより傾きを補正
- 8 . その後少し放置することにより針をなじませる
- 9 . Scan range, speed を設定
- 10 . Measure をクリックして測定を開始
- 11 . 測定後は必ずファイルを C:\Work\NTM に保存のこと ( 自動保存はされない )
- 12 . 3 ~ 11 を繰り返して必要なだけ測定を行う .
- 13 . 処理用 PC にてタリマップを起動
- 14 . 「File – Explore」を選択し , ネットワークコンピュータから測定データを移動する
- 15 . その後 , 必要な処理を行う .
- 16 . 処理終了後は全ての電源を切る .
- 17 . 部屋に誰もいないときは空調のスイッチ 3 つと照明を消した後で退出 .

## 備考 :

- ・ 5mN の押さえつけ力
- ・ 触針子 ( スタイラス )           円錐 5 $\mu$ mR , 90 度
- ・ 申し込み , 鍵は大橋先生 ( 内線 8042 ) の所へ .
- ・ 岡山大学ベンチャービジネスラボラトリー棟 1F 104 超精密加工面創成室 ( 内線 8702 )